



No.77

令和7年4月22日発行

おい町

議会だより

Ohi Town Assembly Official Report

私たちが思うまちづくり



関連記事 P4~5, P20

Contents



議会だよりの
バックナンバーは
こちらから

| | | |
|-----------|---------------------------|----|
| 特集 | 令和7年度当初予算 / 中学生議会 / 議会報告会 | 2 |
| 臨時会議/定例会議 | 条例改正・補正予算などを審議 | 8 |
| 活動報告 | 総務・産建・原特（2年間の活動報告など） | 12 |
| 一般質問 | 「獣害対策」など5人登壇 | 14 |
| アンケート結果 | 議会だよりアンケート調査結果の報告 | 19 |

第1子保育料無償化!



合宿施設イメージ

交流人口の増加で 地域力を強化

総合運動公園管理運営事業 (合宿施設)

- ・ 宿泊棟 工事費 9億 394万7千円
令和7年度：3億6157万9千円
令和8年度：5億4236万8千円
- ・ 研修棟 工事費 8億5056万4千円
令和7年度：5226万1千円
令和8年度：7億9830万3千円

問 17億を超える予算になるが財源内訳は。

答 宿泊棟は基金で6億余りを、研修棟については社会的自衛的燃料備蓄推進補助を全額充当する。

台湾・インバウンド関連事業

818万5千円

台湾インバウンドを観光面から進めます。

- ・ 台湾淡水区芸術祭視察と、交流活動や台湾インバウンド推進のため商談会に参加します。
- ・ 町観光動画作成と発信、観光マップを配布、観光案内看板に英語と繁体字を表記します。

問 台湾との交流をどのように高めていくのか。

答 観光誘客に結び付ける異文化体験、食、景観要素を磨き上げる。

移住・定住・交流推進事業

1058万4千円

「お試し住宅」の提供や「ふるさと体験事業」などにより町の知名度の向上と交流人口の拡大を図ります。

- ・ 移住コーディネーターの設置や移住者交流会を開催します。
- ・ 移住希望者の視察経費、ふるさと体験の補助や、移住の支援金の支給を行います。

未来を育む子育て応援

大飯地区認定こども園運営委託等事業

3億8749万2千円

名田庄こども園運営事業

4935万5千円

町内の保育が必要な児童を保育し、児童の健全な育成を図る事業

- ・ 本年度から第1子にかかる保育料を無償化し、保護者の経済的な負担を軽減します。

給食センター事業

1億1439万5千円

- ・ 学校給食費保護者負担額を軽減します。

小学校 3,800円→3,000円

中学校 4,100円→3,000円

問 小学生と中学生の軽減額が異なるのはなぜか。

答 中学生はその他の負担額が小学生より多いため。

公立学校情報機器整備事業

5790万3千円

GIGAスクール構想第1期で整備した児童生徒1人1台の端末について、第2期構想に基づき更新します。



問 従来のものは重量があったが改善されたのか。

答 477gとなっており、改善されている。

部活動地域移行等推進事業

266万1千円

中学校部活動の地域連携・地域移行を推進するため、部活動地域移行コーディネーターの配置や、おい町中学生の休日活動支援協議会を開催します。

問 スポーツ活動が主に思えるが文化活動も同様か。

答 同様に対象としている。



予算総額 155億5468万円 前年度当初予算比 5675万円減

※うち一般会計予算額 122億6800万円

特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果



循環式手洗い機

簡易トイレ

命を守る 災害に強いまちづくり

防災監視カメラ増設工事

2350万円

こども家族館と坂本高浜線（名田庄側）に設置し、計22台となります。

- 問 西街道など、まだまだ設置が必要な箇所があるのではないかと。
- 答 国、県の道路などの監視カメラで補うこととしているが、今後必要に応じ対応を行う。

備蓄資材購入

1128万8千円

- 避難所に必要な資材を整備します。
- ・パーテーション、簡易ベッド 各51張・台を整備し、計画の900張・台を達成。
- ・防災倉庫（1基）、循環式手洗い機（2台）、簡易トイレ（4台）を整備。

- 問 計画による整備は完了したが、万一の対応は。
- 答 近隣市町村などとさまざまな災害協定を結んでおり、外部からの支援を受ける対応となる。

未来を創る仕事を生む

起業促進支援事業 2522万1千円

町内において創業を希望する者の創業時の負担軽減のため、初期投資などに係る費用のうち2/3（上限500万円）を補助します。

地元就職応援事業 65万6千円

若者などの職業選択において、地元企業は認知不足となり選択肢にすら挙がらないことから、認知度の向上と地元就職への意義づけを図るため、学生と先輩社会人との交流イベントを実施。就職活動の負担となっている交通費を支援します。

- ・効果
- ① 就職活動が本格化する前に、主に県外への進学者に対して気軽に地元企業を知ってもらえる。
- ② 通常の起業説明会とは異なり地元社員とプライベートな話ができることから、企業の内側にある魅力が発見できる機会を提供できる。

- 問 対象者を大学生の学年を問わないとしているが就職協定違反ではないかと。
- 答 企業の先輩方と交流し、地元企業のイメージを持ってもらうもので就職説明会とは異なる。



起業支援

企業に力添え！

討論

○反対 猿橋 巧議員

原子力の財源依存は改めるべきである。また、原子力広報は安全に偏向している。こども家族館運営は県事業であり、町が負担すべきではない。給食費負担は無償化すべきであり保護者負担には反対する。

○賛成 寺井義孝議員

重点施策の「子育てに優しい町」では給食費の保護者負担を軽減、第1子の保育料を無償化し、「災害に強いまちづくり」など住民福祉の向上につながる予算となっている。交付金、基金の繰入などにより歳入歳出の均衡が図られ賛成する。



台湾芸術祭

決策を提案

中学生議会

名田庄中学校 2年生

この中学生議会は、議会のことを中学生に知ってもらうことを目的に開催したものです。今回は2月10日に名田庄中学校2年生が「中学生議会」を開き、5つのグループが次代を担う10代の目線で考えた「地域の課題解決策」を堂々と提案してくれました。

初めての議場に戸惑った様子でしたが、発表では元気よく議員に対し総合的な学習で生徒自らが見つけた課題に対し、解決策を考え、提案してくれました。

おい町議会では、提案された若者の思いが町政に反映されるよう取り組んでいきます。

- ・自然薯を使ったパンを開発し、地域の人に良さを知ってもらう
- ・パン屋さんにパン作りを依頼
- ・試食品に対するアンケートを実施
- ・結果に基づき試食品を改良
- ・商品化に向け検討
- ・自分たちが開発した自然薯パンが商品化されたら成功

自然薯メロンパンを作っている様子



自然薯を生かした商品を作ろう

特産品 グループ



議会コメント

自然薯の新たな商品開発に着目し取り組まれ、アンケート結果に基づき試作品の改良に役立てるなど、素晴らしい提案内容でした。

安全に楽しく遊べる公園を考える

さきやま 公園 グループ



議会コメント

皆さんの意見をこれから公園を造る計画の参考にさせていただきます。

- ・子どもたちが安全に楽しく遊べる公園の案を考える
- ・公園を造る計画に参加できるか
- ・さきやま会館を見学し、現状を確認する
- ・名田庄中学生に「どのような公園」にしたいかアンケートを実施
- ・提案したことが公園に一部でも採用されたら成功

実際にさきやま会館に行き、話を聞きました。

室内は小さい
子供向けに！
外は中学生向
けに！
by施設の人



特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果

特集2

地域の課題解



星のフィエスタグループ

星のフィエスタを盛り上げよう



- ・星のフィエスタを盛り上げるためにどのような活動をするか
- ・自然薯を使ったスイーツ（クレープ、ワッフル）の試作
- ・フィエスタ開催日までのスケジュールを調査し、自分たちのできることを検討
- ・スイーツの販売ができるか、当日の運営のお手伝いが出来たら成功

議会コメント

後継者不足が星のフィエスタの課題と捉え、生徒自身が取り組んでいきたいとのことで、心強く感じました。

寄宿舎を改造し有効活用を考える



寄宿舎グループ

寄宿舎の中の様子

- ・トイレ
- ・お風呂
- ・キッチン
- ・研修室
- ・部屋



- ・寄宿舎を改造し有効活用する
- ・現地の確認
- ・関係機関に有効活用してよいかの確認
- ・寄宿舎の活用方法を提案
- ・防災グッズ「衛生用品」「防寒具」「安全用品」の保管
- ・寄宿舎は土砂警戒区域にあるため、設置できなかった
- ・新しい案を検討し有効活用を考える

議会コメント

折角の提案に対し、防災面での活用は難しいと言われたことは残念ですが、新たな案を検討したことは素晴らしい。

- ・名田庄の桜並木をウォーキングコースに整備
- ・子どもから大人まで運動できる場所の確保
- ・名田庄の観光客を増やす
- ・現状分析「景色は良好」しかし「危険箇所が…」
- ・雑草対策、フェンスの整備、ベンチの手入れなど
- ・若狭東高校生とウォーキングマップを作成
- ・宣伝用チラシの作成

桜並木をウォーキングコースに整備



ウォーキングコースグループ



議会コメント

素晴らしい出来栄の桜並木ウォーキングコースのチラシなので、区の集会で披露したい。

目指します

1月18・19日

議員と語ろう会

町内4地区で議会報告会を開催しました。

対面での意見交換で、地域のいろいろな課題を伺うことができました。

いただいた主なご意見への回答や対応については、ホームページに掲載しています。

主な
ご意見は…



本郷地区

- ・佐分利川河口の土砂が溜り危険
- ・本郷地区の区の再編について進捗状況は
- ・デマンドバスの広域化や運賃の改定を
- ・本郷駅前通りの通学路に歩道がなく危険
- ・第2青戸大橋の建設を進めるべき

などなど

佐分利地区

- ・大学への進学サポート給付金は、おい町に帰ることに貢献していないのではないかと帰ったら返済しなくていいような奨学金制度はできないのか
- ・有害鳥獣の捕獲への対策は

などなど



大島地区

- ・有害鳥獣対策は、侵入防止と捕獲の双方で対応してほしい
- ・広域斎場の計画はどうなっているのか
- ・空き家対策の状況は
- ・上下水道の老朽化への対応は考えられているのか

などなど



名田庄地区

- ・台湾との交流事業についての効果は
- ・進学サポート給付金について、子供たちが町に戻る施策が必要

などなど



特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果

特集3

身近な議会を

特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果

令和6年度も、町内のさまざまな場所で住民の皆さんとの意見交換を行うことができました。各イベントでは、会場に議会ブースを設置し、議会活動報告を見てもらったり、付箋にご意見を書いてもらったり。模擬立候補コーナーでは、ちびっ子候補者がガンバロー！と、うみりん選挙に立候補♡ 皆さん、少しでも議会を身近に感じていただけたでしょうか。

9月29日 里山まつり



私はこう考える！

- ・子育て支援
- ・公共交通
- ・獣害対策
- ・商工観光

たくさんのご意見
ありがとうございました

うみんぴあフェスタ

10月5日



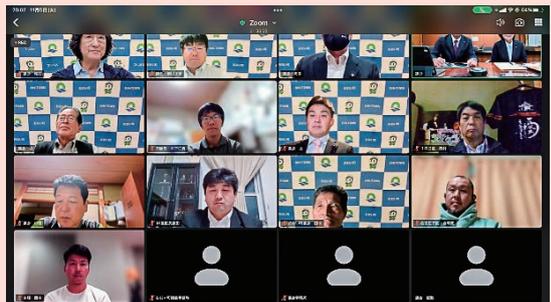
町民文化祭

11月2・3日



オンライン報告会

11月5日 2月12日



Zoomを使っでの報告会で、意見交換を行いました。

- ・区内の農地が埋め立てが進んでいるが、農振地域であり転用ができないとのこと。農振地域から除外して宅地にできないのかな
- ・区入りは自由とのこと区に入らない方もおられます などなど

令和7年2月臨時会議 議案審議結果

| 議案番号 | 件名 | 審議・付託 | 議決結果 | 参照先 |
|--------|--|-------|------|-----|
| 議案第 1号 | 工事請負変更契約の締結について (保健・医療・福祉総合施設空調・給湯・照明設備等改修工事) | 〈総務〉 | 原案可決 | P9 |

令和7年3月定例会議 議案審議結果

| 議案番号 | 件名 | 審議・付託 | 議決結果 | 参照先 |
|-----------|---|-------|---------|------|
| 議案第 2号 | 令和6年度一般会計補正予算 (第8号) | 〈予算〉 | 原案可決 | P9 |
| 議案第 3号 | 令和6年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (第2号) | | 原案可決 | |
| 議案第 4号 | 令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算 (第4号) | | 原案可決 | |
| 議案第 5号 | 令和6年度国民健康保険診療事業特別会計補正予算 (第3号) | | 原案可決 | P10 |
| 議案第 6号 | 令和6年度介護保険事業特別会計補正予算 (第3号) | | 原案可決 | |
| 議案第 7号 | 令和6年度介護サービス事業特別会計補正予算 (第2号) | | 原案可決 | |
| 議案第 8号 | 令和6年度簡易水道事業会計補正予算 (第5号) | | 原案可決 | P10 |
| 議案第 9号 | 令和6年度下水道事業会計補正予算 (第5号) | | 原案可決 | |
| 議案第 10号 | 個人番号の利用に関する条例及び町税条例の一部改正について | | 〈総務〉 | 原案可決 |
| 議案第 11号 | 空家等対策の推進に関する条例の一部改正について | 〈産建〉 | 原案可決 | — |
| 議案第 12号 | 職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正について | 〈総務〉 | 原案可決 | — |
| 議案第 13号 | 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について | | 原案可決 | P10 |
| 議案第 14号 | 一般職の職員等の旅費に関する条例の一部改正について | | 原案可決 | — |
| 議案第 15号 | 国民健康保険税条例の一部改正について | | 原案可決 | — |
| 議案第 16号 | 保健・医療・福祉総合施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について | | 原案可決 | P10 |
| 議案第 17号 | 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について | | 原案可決 | — |
| 議案第 18号 | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について | | 原案可決 | — |
| 議案第 19号 | 児童館の設置及び管理に関する条例の一部改正について | | 原案可決 | P11 |
| 議案第 20号 | 地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について | | 原案可決 | — |
| 議案第 21号 | 特定環境保全公共下水道条例の一部改正について | | 〈産建〉 | 原案可決 |
| 議案第 22号 | 令和7年度一般会計予算 | 〈予算〉 | 原案可決 | P10 |
| 議案第 23号 | 令和7年度後期高齢者医療事業特別会計予算 | | 原案可決 | |
| 議案第 24号 | 令和7年度国民健康保険事業特別会計予算 | | 原案可決 | |
| 議案第 25号 | 令和7年度国民健康保険診療事業特別会計予算 | | 原案可決 | |
| 議案第 26号 | 令和7年度介護保険事業特別会計予算 | | 原案可決 | |
| 議案第 27号 | 令和7年度介護サービス事業特別会計予算 | | 原案可決 | |
| 議案第 28号 | 令和7年度簡易水道事業会計予算 | | 原案可決 | |
| 議案第 29号 | 令和7年度下水道事業会計予算 | 原案可決 | — | |
| 議案第 30号 | 福井県市町総合事務組合規約の変更について | 〈総務〉 | 原案可決 | — |
| 諮問第 1号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | — | 承認 | P11 |
| 同意第 1~14号 | 農業委員会委員の任命について | — | 同意 | |
| 請願第 1号 | ノーベル平和賞を授賞した被爆者の願いである、日本政府に核兵器禁止条約への調印・批准を求める意見書提出を求める請願書 | 〈総務〉 | 不採択 | P11 |
| 請願第 2号 | 選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願 | | 不採択 | |
| 発委第 1号 | 議会の個人情報保護に関する条例の一部改正について | — | 原案可決 | — |
| — | 議員派遣報告および議員派遣 | — | 報告および派遣 | — |

特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果

賛否が分かれた議案

| | 寺井 | 高本 | 中西 | 屋敷 | 田中 | 堤 | 細川 | 原田 | 辻 | 尾谷 | 猿橋 ^啓 | 今川 | 猿橋 ^巧 |
|--------|----|----|----|----|----|---|----|----|---|----|-----------------|----|-----------------|
| 議案第 2号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |
| 議案第13号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |
| 議案第22号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |
| 請願第 1号 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | — | ● | ● | ● | ● | ● | ○ |
| 請願第 2号 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | — | ● | ● | ● | ● | ● | ○ |

○は賛成、●は反対、除は除斥、退は退席、欠は欠席（細川議長は採決に加わらない）

2月臨時会議
令和7年2月21日

■審議内容

2月臨時会議に付議された、議案1件を審査した。

■議案審議

工事請負(変更) 契約を可決

●議案1号〈総務〉

工事請負変更契約の締結について(保健・医療・福祉総合施設空調・給湯・照明設備等改修工事)

【主な変更内容】

- ・空調設備室内機設置に伴い、干渉する既存の造り付け家具の撤去と復旧
- ・施設内のトイレや手洗いの修繕など
- ・変更契約金額
501万6千円
- ・変更後契約金額
7億1507万7千円
- ・契約の相手方
株式会社 荒木

主な質疑

問 建築工事の中で、空調設備改修のため既存造り付け家具の撤去・復旧工事が5台見込まれているが、事前に把握できなかったのか。

答 当初の予定より機材の規格が大きくなり、搬入設置が困難となったためである。

問 今回新たに、トイレ10箇所・手洗い14箇所が追加されている理由は。

答 経年劣化による水漏れがおきたことから、協議した結果、部品の調達期限が迫っていることや工事費用を抑えるため、今回の工事に追加することとした。

【全会一致・可決】

3月定例会議
令和7年2月27日～3月19日

■審議内容

3月定例会議に付議された、議案29件、諮問1件、同意14件、請願2件、発委1件を審査した。

■議案審議

補正予算を可決

●議案2号〈予算〉

令和6年度おおい町一般会計補正予算(第8号)
1億2391万4千円増額

【主な歳出内容】

- 財政調整・減債基金利息等積立事業
3億2716万4千円増額
- 企業振興対策事業
6225万8千円減額
- 総合市民センター管理運営事業
657万3千円減額
- 総合運動公園管理運営事業
163万9千円増額

主な質疑

問 ベビーケアルームに地域防災財源を充当しているが、避難所としての整備か。

答 避難所のみでなく子育て支援の一環として考えている。



ベビーケアルーム設置の例

【賛成多数・可決】

●議案3号〈予算〉

令和6年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
334万7千円減額

【全会一致・可決】

●議案4号〈予算〉

令和6年度おおい町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
112万1千円減額

【全会一致・可決】

●議案5号〈予算〉

令和6年度おおい町国民健康保険診療事業特別会計補正予算(第3号)
410万3千円減額

【全会一致・可決】

●議案6号〈予算〉

令和6年度おおい町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
2248万7千円増額

【全会一致・可決】

●議案7号〈予算〉

令和6年度おおい町介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)
48万4千円減額

【全会一致・可決】

特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果

●議案8号〈予算〉

令和6年度おおい町簡易水道事業会計補正予算(第5号)

893万7千円減額

【全会一致・可決】

●議案9号〈予算〉

令和6年度おおい町下水道事業会計補正予算(第5号)

2691万4千円減額

【全会一致・可決】

当初予算を可決

●議案22号〈予算〉

令和7年度おおい町一般会計予算

122億6800万円

【賛成多数・可決】

※詳しい質疑などは2・3ページ(特集ページ①)に記事あり。

●議案23号〈予算〉

令和7年度おおい町後期高齢者医療事業特別会計予算

1億2431万2千円

【全会一致・可決】

●議案24号〈予算〉

令和7年度おおい町国民健康保険事業特別会計予算

8億3531万円

【全会一致・可決】

●議案25号〈予算〉

令和7年度おおい町国民健康保険診療事業特別会計予算

9540万9千円

【全会一致・可決】

●議案26号〈予算〉

令和7年度おおい町介護保険事業特別会計予算

9億3072万3千円

【全会一致・可決】

●議案27号〈予算〉

令和7年度おおい町介護サービス事業特別会計予算

757万3千円

【全会一致・可決】

●議案28号〈予算〉

令和7年度おおい町簡易水道事業会計予算

3億8051万7千円

●収益的収入

3億8051万7千円

●資本的収入

1億3717万2千円

●資本的支出

1億3732万1千円

【全会一致・可決】

●議案29号〈予算〉

令和7年度おおい町下水道事業会計予算

5億1875万4千円

●収益的収入

5億1875万4千円

●収益的支出

5億1875万4千円

条例改正を可決

●議案13号〈総務〉

おおい町一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

人事院勧告などに基づき、令和7年4月1日から実施される3級以上の行政職員の給料表の改定のほか、扶養手当の見直しなどを行うもの。

【賛成多数・可決】

●資本的収入

2億3992万1千円

●資本的支出

2億5676万3千円

【全会一致・可決】

●議案16号〈総務〉

おおい町保健・医療・福祉総合施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

入所者の減少や介護職員の人材不足などの理由により、令和5年度から休止している認知症高齢者グループホームについて、今後、運営の再開は難しいことから、廃止することとし、所要の改正を行うもの。

【賛成多数・可決】

●議案16号〈総務〉

おおい町保健・医療・福祉総合施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

入所者の減少や介護職員の人材不足などの理由により、令和5年度から休止している認知症高齢者グループホームについて、今後、運営の再開は難しいことから、廃止することとし、所要の改正を行うもの。

討論

○反対 猿橋 巧議員

配偶者が就労していない家庭や、子どもがいない世帯などには不利益となるような制度改正には賛成できない。

【賛成多数・可決】

主な質疑

問 グループホームの部屋を改修する病児保育室や介護職員宿舎について、利用料金などを条例に記載する必要はないのか。

答 病児保育室は、診療所部門としてこれまでと同様である。また、介護職員宿舎は介護老人保健施設を運営する上で必要な附帯設備と位置づけ、光熱水費などの実費分を公益社団法人地域医療振興協会が徴収することとしている。

【全会一致・可決】



介護職員宿舎

特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果

●議案19号〈総務〉

おおい町児童館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

名田庄児童館の位置を「おおい町名田庄久坂第11号28番地」から、「おおい町名田庄三重第47号48番地」のささやま会館内に変更するとともに、名田庄児童館の使用料規定を削除するもの。

【主な質疑】

問 ささやま会館は三重地区の自主防災拠点にもなっているが、児童館とのすみ分けは可能なのか。

答 ささやま会館は自主防災の避難所施設の位置づけになっており、三重区民の方が集まることを想定して、妨げにならないような形で運営を行う。

【全会一致・可決】



ささやま会館

人権擁護委員の推薦を承認

●諮問1号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

任期満了に伴い次の方の推薦を認めた。

【新任】

細川 幸夫(名田庄坂本)

【全会一致・承認】

農業委員の任命に同意

●同意1〜14号

おおい町農業委員会委員の任命について

任期満了に伴い次の方の任命に同意した。

岩崎 誠(三森)

浦松 勝己(野尻)

國久 博一(父子)

古池 洋子(岡安)

塩野 鐘吉(畑村)

谷口 雅弘(名田庄井上)

早川 直助(名田庄三重)

松井 厚雄(広岡)

松尾 豊(名田庄中)

松宮 俊幸(岡田)

森 和哉(名田庄下)

山崎 秀樹(鹿野)

吉田 実(山田)

吉村 由美(万願寺)

【全会一致・同意】

請願を不採択

●請願1号〈総務〉

ノーベル平和賞を授賞した被爆者の願いである、日本政府に核兵器禁止条約への調印・批准を求める意見書提出を求める請願書

意見 趣旨は理解できるが、戦争に巻き込まれないための抑止力は必要であると考える。

【討論】

○賛成 猿橋 巧議員

条約に背を向け続け、調印もせずに今回のオプザーバー参加しないことは大問題であることから請願の採択に賛成である。

【賛成少数・不採択】

●請願2号〈総務〉

選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願

意見 別姓制度には子どもへの負担にも配慮が必要。

意見 家族の中では姓の統一は必要。

意見 一方的に女性に負担があるという内容に意義がある。

意見 ただちに導入するための国会審議を求めるという内容には賛成しかねる。

【討論】

○賛成 猿橋 巧議員

国際結婚や事実婚、離婚などで親と苗字が違う子どもが多く存在している。子どもたちがかわいそうと思う感覚こそ是正すべきであり、請願採択に賛成する。

【賛成少数・不採択】

発委を採択

●発委1号

おおい町議会の個人情報保護に関する条例の一部改正について

【提案理由】

「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部改正により所要の改正を行うもの。

【全会一致・承認】

調査実施

町内の産業や観光の更なる発展を目指して！

産業建設常任委員会活動報告

当委員会では、2年間の活動の中で、さまざまな方から、「ご意見やご要望をいただきました。」

「所管事務調査及び研修視察」

- ・若狭広域グリーンセンター
- ・リライトおおひ株式会社
- ・おおひ町観光協会
- ・琴平町役場（香川県）
- ・株式会社CAVIC（香川県）
- ・タガヤスファーム
- ・山村J.R貨物きらべジステーション
- ・チャレンジショップ出店者
- ・嶺南振興局・小浜土木事務所
- ・株式会社おおひ
- ・おおひ町商工会青年部
- ・電動モビリティシェアリングサービス
- ・長野市ジビエ加工センター（長野県）
- ・戸隠地質化石博物館（長野県）
- ・フォレストアドベンチャー（長野県）



提言書提出

町内の更なる賑わいを創出するため、いただいた貴重なご意見やご要望を整理し、町に対して「提言書」という形で、町長に提出しました。



- 「提言書」
- ①シーシーパークの更なる活気を図るため、各種団体や町民の声を聞く場を設置すること。
 - ②町の東側玄関口である長井浜の年間を通じた利活用のため、グランピング施設など、常設施設を建設すること。
 - ③うみんぴあ大飯エリア内に、早期に誘導サインや看板を設置すること。
 - ④うみんぴあ大飯エリア内緑地公園に、恐竜ミニユメントなどを設置すること。
 - ⑤長井浜とうみんぴあ大飯エリアを結び町道を整備すること。
- 引き続き当委員会では、町の産業、観光の発展を目指し、尽力してまいります。

ロードマップの見直しに意見

原子力発電対策特別委員会

開催日 令和7年2月21日

使用済燃料対策ロードマップの見直しについて

関西電力(株)と資源エネルギー庁から以下のとおり説明を受けました。
 ・使用済核燃料再処理工場（青森県六ヶ所村）への搬出開始は従来計画よりも2年遅れの2028年度となり、30年度までの3年間で計198トン搬出する。
 （198トンは県内の美浜・大飯・高浜3原子力発電所7基の発生量の約1.5年度分に相当）
 これらにより各原子力発電所内の貯蔵プールは満杯にならないこととなる。
 ・大飯発電所においては満杯になるまで、約4・5年かかる。
 （管理容量2100トンに対し現在の保管量は1870トン。年平均の発生量は40トン）
 ・国は、審議会の開催を年1回から4回に増やし、再処理工場の審査適合に努力すること

開催日 令和7年2月28日

使用済燃料対策ロードマップの見直しについて、全委員が町長に対し意見を述べました。

- 以下抜粋
- 国が先頭に立ってロードマップを進めること。
- 広報などを通じて町長の考えを述べること。
- 再処理工場稼働についての進捗状況を逐次町民に知らせること。
- 事業者は再処理工場の適合性審査などに職員を派遣しているが、今後さらに真剣に取り組むこと。
- 事業者は、不転の決意・覚悟をもって取り組むこと。できなければ、事業者からの担保も必要である。
- 国・県・事業者は、おおひ町の地域振興を真剣に考えること。

特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果

町政二こが聞きたい！

3月定例会議では、5人の議員が一般質問を行いました。

金網柵は獣害対策としての機能を果たしているか

町長 一定の効果はあるが、対策の強化や見直しが求められていると認識している



問 金網柵は獣害対策としての役割を果たしているか。

答 (町長) 金網柵により、一定の効果がみられる一方で、被害が依然として続いていることも事実であり、対策の強化や見直しが求められていると認識している。また、地元地区のご理解・ご協力をいただきながら、定期的な点検や補修を行っていく。

問 町が設置している金網柵の耐用年数は。

答 (農林水産課長) 金網柵の耐用年数は14年で、溶融亜鉛メッキ仕上げのメッシュの金網はそれより長い。

問 金網柵を設置するに当たっては、野生動物が農地に侵入しないように配慮し、メンテナンスしやすい場所に正しく設置することが必要では。

答 (農林水産課長) 地権者のご理解のもとで、より効果的な対策となるよう検討していく。

問 金網柵より内側に侵入している野生動物の対策は。

答 (農林水産課長) 鳥獣被害対策実施隊員により捕獲、駆除に取り組んでいる。侵入経路の特定や侵入防止に取り組んでいく。

問 野生動物を捕獲する人員は足りているのか。

答 (農林水産課長) 現在、鳥獣被害対策実施隊員として登録されているのは30人である。隊員の高齢化や担い手不足といった課題もあり、十分な人員の確保はできていない。

問 これまでのイノシシ、シカ、サルの捕獲実績は。

| | イノシシ | シカ | サル |
|-------|------|-----|-----|
| 令和3年度 | 124 | 916 | 47 |
| 令和4年度 | 182 | 791 | 108 |
| 令和5年度 | 167 | 769 | 65 |

答 (農林水産課長)

問 狩猟免許保持者は何名か。

答 (農林水産課長) 令和6年度で、わな猟の免許は43名、第1種銃猟免許19名、第2種銃猟免許2名、網猟4名である。

問 実施隊員を増やすことが必要では。

答 (農林水産課長) 猟友会などの関係機関と調整して実施隊員を増やしていくことを検討している。

問 実施隊員に任命されるには3年間の実績経験が必要となるが、長いのでは。

答 (農林水産課長) 実施隊員には一定の質が求められる、十分な知識や経験が必要となるため、ただちに任命基準を見直すことは難しいと考える。

問 農業従事者にとって獣害対策は不可欠であり、特に力を入れていただきたい。

答 (副町長) 獣害対策には重点的に取り組んでいく。被害状況を把握して効果的な対策を行っていく。



大島河村地区の金網柵

蛍光ランプの製造、輸出入の廃止への対応は

問 町内各地区の集落センターの蛍光ランプの使用状況を把握しているのか。

答 (総務課長) 63区のうち、51の区が集落センターを利用して、蛍光ランプの使用状況については、把握をしていない。

問 集落センターのLED照明への切り替えに対して補助金を出す考えは。

答 (総務課長) 集落センターについては、各々が保有し、日常的な維持管理についても各区分で行っている。LED照明への切り替えについても各区分の維持管理で対応いただくこととし、新たな補助金の創設は考えていない。

特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果

新たな合宿施設は町民にとって必要なのか

町長 多様な用途で利用し、交流人口が増加、地域経済の活性化にも寄与する施設である



やしき ひろみち 屋敷 浩道

問 合宿施設は町や町民にとって必要な施設なのか。

答 (町長) 単に運動公園利用者のための宿泊施設にとどまらず、文化活動、学校や企業の研修など多様な用途に対応できる施設として整備する。スポーツに限らず多様な目的での利用が可能となれば、町外からの訪問者も増加し、交流人口が増加し、地域経済の活性化にも寄与するものと考えている。

問 建設費が17億円を超える。財源の確保は。

答 (社会教育課長) 宿泊棟には、原子力発電施設等立地地域基金整備支援事業で積み立てた基金、約6億1,700万円を充当。研修棟では、10/10補助の社会的要インフラ自衛的燃料備蓄推進事業補助金を活用予定で、町の負担を抑えるよう取り組んだ。

問 地域経済への波及策は。

答 (町長) 新たな合宿施設は、町内の商業、観光、産業全体に好影響をもたらす可能性を持っている。今後、指定管理者の公募時や、関係団体、内部的にも関係

課と協議をし、具体的な振興策を盛り込んでいく。

問 既存のロジック栄光はどうするのか。

答 (社会教育課長) 新たな合宿施設が竣工する令和9年以降に取り壊す。



新たな合宿施設のイメージ図

北陸新幹線 大阪延伸について 問う

問 「米原ルート案」再議論は、遺憾にたえない。町の考えは。

答 (町長) 政府・与党整備委員会は、

反対意見にしっかりと向き合い、問題解決を図っていたことが肝要である。それと同時に、引き続き沿線10都道府県で構成する北陸新幹線建設促進同盟会や、嶺南自治体で構成する北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会が連携し、一日も早い全線開業の実現に向けて、これまで以上に一丸となって国などに働きかけていくことが極めて重要と考えている。

問 京都では地下水への影響が問題視されているが本町での影響の有無は。

答 (まちづくり課長) 詳細なルートがまだ決まっていないため、現時点では影響の算出が難しい。

問 早期延伸には、嶺南全体、町民の意識向上が不可欠。町の考えは。

答 (町長) 地元の熱意・機運の醸成を図るための取り組みを行い、全国に向けて発信をしていく必要がある。

問 「敦賀ー大阪」サンダーバードの小浜線經由ルートを提案する。

答 (まちづくり課長) 大変興味深い一方、事業主体であるJR西日本のダイヤ編成やルート、経由地の選定など、ハードルが高いと推測する。

町内の上下水道の現状と今後について 問う

問 町内の水道管の老朽具合は。

答 (上下水道課長) 上水道は昭和43年、下水道は昭和60年の整備開始から、それぞれ

56年、39年が経過した。上下水道管の法定耐用年数は40年で、実使用年数は40年から60年と言われている。今後更新していく必要があるが、多額の費用と時間を要すると想定される。

問 漏水事故が多い。原因は。

答 (上下水道課長) 水道管を埋設するときの施行不備が多い。例えば、保護砂が少なく、石などが水道管に接触し負荷がかかり破損したと推測されるものや、管接続部の無理な角度調整や、押し込みが不足しているため、管が外れ漏水してしまう。

問 将来的に水道料金の値上げは。

答 (町長) 将来的な運営計画をしっかりと構築し、できるだけ値上げにならないよう取り組む姿勢である。

町の目指す交通施策の全体像と課題は

町長 路線バスのあり方を含め非効率な部分を大胆に見直す



おだに かずえ
尾谷 和枝

問 大胆に見直しの具体的な内容は。

答 (町長) 事業者の範疇と法の緩和による自家用有償運送、ライドシェアも含めた内容で検討する。

問 関西との交通は

答 (町長) 町単独では困難であり、共創会議の中で二次交通、広域の交通として議論がある。会議の機会を活用して利便性の向上を発言していく。

問 宅地対策は

答 (副町長) 佐分利地区内で新たな宅地の確保に向けた準備費



デマンドバス試行運行の大飯地域と名田庄地域の図面

用を令和7年度当初予算案に計上した。地域の実情に合った新たな宅地開発の可能性を模索していく。

問 農地転用できないことで宅地造成が

答 (町長) 県の農地転用の許可が緩和される方向もあり、予算措置をしながら農地転用を可能にする手だてを考えて行く。

問 町の魅力PRは

答 (まちづくり課長) 関係課職員で組織する広報編集情報発信委員会を立ち上げ、従来の広報媒体に加え、SNSなどの活用も含めた情報発信の強化に努めている。

問 町の施策をわかりやすく知らせる機能や案内と、ワンストップサービスの充実が必要では。

答 (町長) 情報共有と周知をDX活用しながら取り組み、町の施策のPRにつなげるとともに、来庁された方がスムーズに手続きができることに努める。

問 避難道路整備は

答 (町長) 共創会議において示された県道小浜綾部線及び県道岡田深谷線の整備計画に関する町の所見は。

問 議会は青戸大橋の老朽化と災害時の制圧と避難のため、新たな青戸大橋を長年中央要望しているが、共創会議での検討は。



青戸の大橋

答 (町長) 当然町も第一の要望として位置づけており、国、県も認識している。

県は当面、橋の長寿命化を図りながら対応していく方針である。工事費は国が共創会議で示した交付金以上の予算規模になるが、今後も重要認識を持ち取り組む。

特集①

特集②

特集③

審議内容

活動報告

一般質問

アンケート結果

「よばた川」「樋ノ口川」の浸水対策事業の進捗状況は

町長 貯留槽に代わる新たな流域治水対策を検討している



さるはし けいいち 橋 啓一

問 令和6年度に実施された、本郷地区の「よばた川」「樋ノ口川」の浸水対策事業にかかる測量業務、地質調査業務、設計業務の進捗状況は。

答 (町長) 両河川流域の浸水対策としては、貯留槽施設の候補地として、旧商工会館跡地の地質調査や降雨強度の見直し、施設規模の再検討を行ったが、地質調査の結果、地盤が軟弱で地下水位が高く不安定な

地層であることが判明した。

周辺家屋などへのリスクや井戸水への影響の可能性、近隣の皆さんの不安などを踏まえ、改めて最適な対策について検討を行っている。

本郷橋上流左岸側の低地についても、改めて対策を検討することとなる。



商工会館跡地

問 貯留槽による排水対策ができない場合、現状では今ある既設ポンプで、想定される雨量に対する排水能力は足りるのか。

答 (建設課長) 常設の排水ポンプ2台に加え、よばた川の非常用ポンプ5台と樋ノ口川2台の計7台のポンプによる排水を行うが、計画の降雨強度から想定される雨量に対する排水能力は不足する。



非常用排水ポンプ

問 応急的な排水対策が必要であるが考えは。

答 (町長) ハード整備による貯留槽に代わる新たな対策と併せ、流域全体での治水対策などを現在検討している。

昨今の気候変動による水害リスクの増大に備えるためには、流域のあらゆる関係者との協働により、流域全体で総合的・多層的にハードソフト一体となつて水災害対策を推進していく必要がある。

既設・非常用のポンプによる応急的な対応と併せ、流域治水^{※1}の取り組みとしての田んぼダム^{※2}や新方式のポンプの検討なども含めて、浸水被災を免れる対策を総合的に検討していく。

※1 雨水が河川に流入する地域(集水域)から、氾濫域(河川等の氾濫により浸水が想定される地域)にわたる流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う考え方

※2 流域治水の方法のひとつで、田んぼの排水溝に調整板を取り付けるなどして、排水量を減らし、水を貯留し、下流の洪水被害を軽減するもの



議会だより73号 猿橋啓一議員一般質問 17ページ参照

自然薯のとうろ汁で町の活性化を

問 町の活性化を図るため、町内の指定管理者の飲食部門で自然薯のとうろ汁を販売しては。

答 (商工観光課長) 自然薯を使った料理については、町内のホテル流星館、道の駅名田庄に隣接のそば処よつてつ亭で提供しており、

期間限定で、自然薯とろろの山かけそばをメニューに加えている。町としても商品の品揃えを充実させ更なるPRを図っていきたいと考えている。

問 とろろ汁を新メニュー化することで、地域経済の活性化やまちおこしができると考えるが。

答 (町長) まちおこしにつながるには、安定した自然薯の品質保持と収穫量の確保が不可欠であることから、生産者への支援体制の充実と生産者の育成にも前向きに取り組んでいく。



自然薯まつり

町民の交通権を守る施策の充実を求める

町長 デマンドバスの町外での乗降場所設置に係る実証運行を実施する



たくみ 巧
さるはし 猿 橋

線バスについては、これらの方と65才以上の普通自動車運転免許証を持たない方を対象に無料乗車券の交付をしている。

災害に強い町と減災対策を問う

問 地震や老朽化に伴う断水対策は進んでいるのか。

答 (上下水道課長) 給水車などによる応急給水対応のほか、近隣自治体と連携し対応することとしている。

問 災害発生時における避難所の設備の充実と、万が一の仮設住宅の位置などの対応策は。

答 (副町長) 共同ゴミ集積場の設置のよう

答 (副町長) 通信手段の多重化を図るとともに、防災資機材を分散備蓄している。仮設住宅の建設の候補地については、成和地係の総合運動公園多目的グラウンド、名田庄三重地係の名田庄総合運動場の2ヶ所を候補地としている。

集落ぐるみ支援事業のあり方は

問 防犯灯・カーブミラー・共同ゴミ集積場などの公共性のある事業を、各区で対応することを改めてはどうか。

答 (副町長) 共同ゴミ集積場の設置のように公共性が高いと認められる事業については、特例で交付金を交付

している事例もあるが、「集落ぐるみ町民指標活動支援事業」は、集落で取り組んだほうが管理面など、利便性の向上につながるかと考える。

問 運転免許証返納者に対する、タクシー券などの更なる充実を行う必要はないか。

答 (副町長) 令和3年10月より「おい町高齢者運転免許自主返納等支援事業」を実施してきている。現状の制度で一定の評価をいただいていると捉えている。

佐分利川左岸の町道開設と堆積土砂等の対応は

問 石山地係から大飯中学校までの堤防の補強と、万願寺地係から大飯中学校までの道路新設を提言する。

答 (建設課長) 現在の交通量や利用状況を考えて、道路改良の必要性は低い。また、道路新設についても、平成13年度に、予備設計業務を実施したが、断念した経緯があり、町の道路整備全体の中で、対応を考えていく。

問 佐分利川河口部の堆積土砂対策として左岸に離岸堤を建設して対応すべきでは。

答 (建設課長) 佐分利川河口部の状況を注視しながら、県と情報を共有に努め、県に対して緊急的な対応を含めた浚渫の実施と、抜本的な対策についても継続して要望していく。

大阪・関西万博のチケットの問題点

問 県は1億4千万円分のチケットDを購入し県下学校に配布の方針とのことだが、会場への参加格差の問題なども多く、学校行事には相応しくないが、本町の方針は。

答 (教育長) チケットの利用については、保護者の判断に委ねる。町教育委員会として、一律に実施の可否を判断するつもりはない。



提供：2025年日本国際博覧会協会

「議会だより」アンケート調査結果を報告します

議会だより第76号で今後の議会の広報広聴活動に生かすためにアンケートを実施しました。書面での回答が36人、おい町のホームページ掲載のアンケート二次元コードからの回答が10人、合計46人の方から回答をいただきました。その結果は次のとおりです。(抜粋)

*回答いただいた方は…

| | |
|--------|-----|
| 19歳以下 | 1人 |
| 20～39歳 | 1人 |
| 40～59歳 | 8人 |
| 60歳以上 | 35人 |
| 未回答 | 1人 |

*議会だよりをどのように読んでいますか？

| | |
|----------------|-----|
| ① 関心のある所だけ読む | 25人 |
| ② すべてをじっくり読む | 17人 |
| ③ 見出しや写真だけ目を通す | 1人 |
| ④ ほとんど読まない | 2人 |
| ⑤ その他 | 1人 |

*注目する記事は…

- ① 一般質問 ② 特集記事 ③ 活動報告
④ 審議結果 ⑤ あれからどうなったの

町民の皆さんへの取材や審議を掘り下げた特集記事や、委員会の活動報告に関心のある方が多いと感じます。

19歳以下の方から「議会だよりをすべてじっくり読む」との回答をいただきました。

*「議会だより」への要望は…

- ① 情報量を増やす ② 特集を増やす ③ 町民の顔や主張を増やす
④ その他のご意見から

*その他「議会だより」へのご意見(抜粋)

- ・チャンネルOでも見ているので、見逃した所を読むのに良いと思います。
- ・細かい予算、決算は難解な所も有り。
- ・各議員さんの人となりを一寸のぞき見たいです。“こんな仕事してまーす”コーナー？
- ・身近な情報について詳しく記載をお願いいたします。
- ・一般町民の希望や相談等のページがあれば良いのにな。

アンケートに協力いただきありがとうございました。

この結果をふまえ、町民の方に登場いただく特集記事や審議の掘り下げなど、議会に対する関心が高まるような議会の見える化への企画に取り組みます。

紙面の都合上、すべてのご意見を記載していませんが、それぞれを参考に今後も紙面の充実に努めていきます。



嬉しいです！
お会いして
お話したいなよ

かがや 輝く人

名田庄中学校 2年生

2月10日に名田庄中学校
2年生による中学生議会議会を
開催しました。

地域を盛り上げるアイデ
アを提案してくれた中学生
の皆さんの感想を紹介しま
す。

初めての議場
みんな緊張した～!!

間違えずしっかり言え
て、議会の方にも伝わ
たと思う。

練習の時よりもハキ
ハキ発表することが
できた。

自分たちの活動をしっ
かり伝えることができ
て良かったです。

とても堂々と発表して
いたと言ってもらえて
嬉しかった。

失敗してもあきらめずに取り組
んだことを褒められ嬉しかったです。

練習した成果が本番で
出せて良かったです。

発表もミスなくでき、意見
もらったので今後の活動
に活かしていきたい。

質疑の時に、私たちが思いつ
かなかった案を聞いたので
参考にしたい。

自分が伝えたいことをしっ
かり伝えることができた。

たくさん質問されたこと
を生かして、次の総合にも
取り組もうと思いました。

緊張したけど、初めて
議会に行けて良かったです。

自分たちの提案が採用されるかも
と言ってもらいとても嬉しかった。

作ったチラシがとてもいい
評価で嬉しかったです。

「買いたいと思う人が
多いと思う」と言っ
てもらって嬉しかった。

みんな堂々と発表でき
てすごいと思った。

議員さんからアドバイ
スもらったので、今
後の参考にしたい。

おい町議会では、本会議をはじめ議員全員協議会や各委員会も公開しています。
次回の定例会議は6月です。傍聴について詳しくは議会事務局（77-4060）までお問い合わせください。

6月
定例会議の
予定

会 期：6月10日から6月25日まで（16日間）
本会議：6月10日（議案提案理由説明）、6月20日（一般質問）、6月25日（採決）
委員会：予算決算常任委員会（6月10日）
総務・産業建設常任委員会（6月11日）
台湾友好交流促進・原子力発電対策特別委員会（6月13日）

編集後記

新年度となり、入学式・入園式・入社式・部署移動などさまざまな場面で、新しいスタートとなります。おい町議会としても、5月に議長をはじめとする、各委員会なども組織替えとなり、6月定例会議より、新しい体制となります。初当選後よりこの広報特別委員会に入り、早6年が経過しました。議員になるまでは、気になるページしか見ることが無かった議会だより、また編集も業者がやっていたものと思っていました。実際にはすべてを広報委員で編集し、町民のみなさんに手にとって読んでいただけるよう、日々研究し、講習会などにも参加してきました。改選後は広報委員会に入れるかわかりませんが、引き続き、読みたくなる広報紙となるよう努めます。

（屋敷 記）

● 広報特別委員会

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 原田 和美 |
| 副委員長 | 屋敷 浩道 |
| 委員 | 堤 満也 |
| 委員 | 中西 秀和 |
| 委員 | 高本 和良 |
| 委員 | 寺井 義孝 |
| 書記 | 山口 将史 |